

大分城址公園魅力発信イベント実施業務委託仕様書

1. 業務名称

大分城址公園魅力発信イベント実施業務委託（以下、「本業務」という。）

2. 業務目的

大分城址公園においては、「大分城址公園整備・活用基本計画」に基づき、府内城の歴史性や魅力を活かしたイベントの一環として平成 29 年 12 月より「大分城址公園仮想天守イルミネーション」（日没～午後 10 時まで点灯）を実施している。

また、今年度については、ラグビーワールドカップ 2019 日本大会（以下、「RWC」という）の開催により、多くの観光客の来訪が想定される。

このような中、本業務は、「大分城址公園仮想天守イルミネーション」と連携したイベント等を行うことにより、府内城の歴史性や魅力の情報発信を図ることを目的とする。

3. 履行期間

契約締結日から 2020 年（令和 2 年）2 月 28 日（金）まで

4. 業務概要

次の（１）～（３）の事業を委託する。

（１） 魅力発信イベント・連携イベント・ラストイベントの実施

「日本文化」、「大分の文化」をテーマとして、「大分城址公園仮想天守イルミネーション」と連携し、国内外からの観光客や市民にとって魅力的なイベントを企画し実施すること。

なお、イベント会場である大分城址公園では、魅力発信イベントと同時期に植木造園展（10 月 1 日～10 月 20 日）の開催を予定していることから、会場レイアウトなどについて調整を図ること。

（１）－１．魅力発信イベントの開催

日程：2019 年（令和元年）10 月 19 日（土）から 2019 年（令和元年）10 月 20 日（日）までの 2 日間
午前 10 時～午後 9 時

会場：大分城址公園

内容：①ステージイベント（19 日、20 日の 2 日間）

ただし、ステージは 10 月 1 日から 20 日までの 20 日間設置することとする。

②飲食＆物販コーナー

③山車展示（10/19 のみ）

※参加する山車は20台を想定している。また、受託者は1台あたり10万円の出展料及び、搬出入に係る実費分の費用(1台あたり上限15万円)を山車出展者に支払うものとする。

山車の展示については、下記の通り業務を分担するものとする。

受託者：山車を所有する地域の代表者との連絡調整、山車展示のレイアウトの検討、搬入搬出の立会、展示に係る警備等

山車出展者(山車を所有する各地域)：山車の提供、山車の搬入搬出に使用するトレーラー等の手配、展示中におけるお囃子等

(1) - 2. 連携イベントの開催

日程：2019年(令和元年)10月1日(火)～2019年(令和元年)10月20日(日)までの20日間

会場：大分城址公園

内容：①食と暮らしの祭典 植木造園展 庭園ライトアップ

※植木造園展に係る庭園の作庭料は委託価格(見積価格)に含まないものとする。

※ライトアップ用の照明設備設置料等は、委託価格に含むものとする。

植木造園展庭園ライトアップについては、下記の通り業務を分担するものとする。

受託者：会場レイアウトの調整、庭園ライトアップ設備の設営および撤去

植木造園展実行委員会：庭園の作庭、小売店や庭園での接客対応

(1) - 3. イルミネーションラストイベントの開催

日程：2020年(令和2年)2月14日(金)午後5時～午後8時

会場：大分城址公園

内容：大分城址公園仮想天守イルミネーションの点灯最終日に合わせ、イベントを企画すること。

(2) 大分城址公園の魅力や府内城の歴史の情報発信

公園の魅力や府内城の歴史を伝える方策を企画、実施すること。

日程：下記の通り。

内容：①公園の魅力や府内城の歴史を伝える方策(契約日～11/3)

例：歴史などに関する屋外パネルの展示

②二階櫓（茶室）を利用した方策（10/19～10/20）

二階櫓内の茶室を利用した方策を企画、実施すること。

※二階櫓は一階床面積 10 m²程度、二階床面積 10 m²程度、水道、電気利用可能。

二階櫓の位置については、添付する「公園内ゾーニング案」に記載する。

③府内城パネル展示スペースにおけるインバウンド対応（10/1～11/3）

府内城展示パネルスペースにおいて翻訳機の設置を行うこと。

展示スペースのラッピング装飾を行うこと。

なお、府内城パネル展示スペースの位置は、添付する「公園内ゾーニング案」に記載する。

④グッズの作成（ステッカー等）

RWC 開催期間中に、来訪者に配布可能なグッズを作成すること。

(3) イベント広報の実施

イベントの開催について、国内外からの観光客および市民に対して、効果的な広報を企画し、実施すること。

内容：チラシの作成（A4 両面、10,000 枚程度）

その他、集客性を高める効果的な広報の実施

5. 低速電動バスの運行について

本業務とは別に、令和元年 10 月 1 日から 10 月 20 日（20 日間）まで中心部のイベント会場（（仮称）祝祭の広場）と本イベント会場を往復する低速電動バスの運行を検討しており、関係機関との協議が整った場合は、必要経費を増額して本契約を変更するものとする。なお、必要経費は 3 百万円を上限と想定している。

6. 提案にあたっての留意事項

(1) 業務全般について

- ① 添付する「公園内ゾーニング案」を参考にすること。
- ② 「日本文化」「大分の文化」をテーマとして各種の取り組みを企画、実施すること。
- ③ 「大分城址公園仮想天守イルミネーション」の眺望を損ねることのないように会場レイアウトを計画すること。
- ④ イベント開催期間に実施が予定されている下記のイベントについては、調整を図ること。なお、その他大分城址公園を会場とするイベントについても同様とする。
 - A) ラグビーワールドカップ 2019 大分市記念イベント（9/28～10/23）
 - B) 食と暮らしの祭典 植木造園展（10/1～10/20 予定）

- ⑤ イベント実施に伴い、キャッシュレス決済、多言語化、その他のインバウンド対策について可能な限り配慮すること。
 - ⑥ イベント実施に際しては、スタッフおよび警備員等を適切に配置し、来場者や出演者等の安全管理、設営物の安全な搬入出の対策を講じること。また、設営物の盗難、破損、汚損の防止策も講じること。
 - ⑦ イベント実施に際しては、雨天時、荒天時対策について配慮すること。
 - ⑧ 関係する法令、条例等を遵守すること。
- (2) 魅力発信イベント・連携イベントの実施について
- ① ステージイベントの実施時間帯については、RWCの試合時間帯(<https://oitarugby.pref.oita.jp/rwc2019info/>)をふまえ、来場者が特に多くなる時間帯を想定した上で設定すること。
 - ② 飲食&物販コーナーについては、日本または大分の文化に関する店舗、メニュー等に配慮すること。
 - ③ 植木造園展の庭園および小売店の箇所数等(寸法含む)は、添付する「植木造園展庭園寸法図」を参考にすること。ただし、庭園および小売店の箇所数等は、必ずしも「植木造園展庭園寸法図」のとおり設置されるものではないため、会場レイアウトを検討するなかで植木造園展実行委員会と調整すること。
 - ④ 飲食物の提供に際し、保健所や消防署に必要な届出又は申請を行うこと。
 - ⑤ イベント会場の清掃、ごみの収集運搬及び処理を行うこと。(10/19、10/20)
 - ⑥ イベントの実施に伴い排出される廃棄物を適正に処理すること。(10/19、10/20)
 - ⑦ イベント終了後は、速やかに会場の原状回復を行うこと。
- (3) 府内城の歴史性や魅力の情報発信について
- ① 府内城の歴史に関する情報は、発注者より受託者に提供するものとする。
 - ② 紙媒体等を用いた方策を実施する場合は、日本語版および英語版を作成するものとする。
 - ③ 府内城歴史展示スペースにおいては、案内業務を公益社団法人大分市シルバー人材センターへ委託を行っていることから、必要に応じて調整すること。
- (4) イベント広報の実施について
- ① 広報については、イベントの集客を促進するため、ポスターやリーフレットなどの広告物、新聞などのメディア媒体の活用を効果的に行うこと。

7. 委託業務の進め方

必要な協議は随時行うこととし、本仕様書に定めのない事項については、協議のうえ、

これを定めることとする。

8. 委託成果品

業務終了後、速やかに実施状況が確認できる写真データ等を含む業務実績報告書1部及び電子データを提出すること。